

農山漁村地域整備計画

計画の名称

福島県沿岸地域における安全で安心な暮らしや交流を支える漁港漁村整備計画

計画策定主体

福島県

対象市町村

福島県相馬市、南相馬市、浪江町、富岡町、いわき市

計画の期間

平成30年度～令和4年度(5年間)

計画の目標

海岸施設の整備により、津波・高潮・波浪・侵食などの被害から県民の生命・財産を守り、快適で潤いのある海岸環境の保全と適正な利用を図る。

さらに、漁港漁村の安全対策及び環境向上に必要な施設の整備により、漁港漁村における景観の保持、美化を図り、快適で潤いのある漁港漁村環境を形成し、併せて安全性及び作業効率の向上を図る。

津波又は高潮に関する危機管理対策として、既存の海岸保全施設の緊急的な防災機能の確保を促進する。

定量的指標

(海岸保全施設整備__漁港)高潮対策

・整備対象地区における無堤区間を減少させる。(716m ⇒ 0m)

(海岸保全施設整備__漁港)海岸堤防等老朽化対策

・適切な維持管理のため、海岸堤防等の長寿命化計画を策定する。(4地区海岸 ⇒ 10地区海岸)

対象事業

別紙のとおり

農山漁村地域整備計画の対象事業

事業名	事業型		事業実施主体	関係市町村	計画期間内の 事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内の 総事業費 (千円)	費用対効果	備考
	事業型	事業箇所名 (地区名)							
海岸保全施設整備_漁港	海岸環境整備	勿来漁港海岸	福島県	いわき市	離岸堤改良 L=40m	H30 ~ R4	650,500	総事業費が10億円以下のため未記入	継続
海岸保全施設整備_漁港	高潮対策	請戸漁港海岸	福島県	浪江町	堤防L=700m 道路工L=660m 排水路工L=410m	H30 ~ R2	900,000	防災対策のため未記入	継続 復興
海岸保全施設整備_漁港	津波・高潮危機管理対策	富岡漁港海岸	福島県	富岡町	堤防L=16m 道路工L=257m	H30 ~ R2	80,000	防災対策のため未記入	継続 復興
海岸保全施設整備_漁港	海岸堤防等老朽化対策	松川浦漁港海岸	福島県	相馬市	長寿命化計画の策定 N=1式	H30 ~ R2	15,000	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	新規
海岸保全施設整備_漁港	海岸堤防等老朽化対策	真野川漁港海岸	福島県	南相馬市	長寿命化計画の策定 N=1式	H30 ~ R2	15,000	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	新規
海岸保全施設整備_漁港	海岸堤防等老朽化対策	請戸漁港海岸	福島県	浪江町	長寿命化計画の策定 N=1式	H30 ~ R2	10,000	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	新規
海岸保全施設整備_漁港	海岸堤防等老朽化対策	富岡漁港海岸	福島県	富岡町	長寿命化計画の策定 N=1式	H30 ~ R2	10,000	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	新規
海岸保全施設整備_漁港	海岸堤防等老朽化対策	四倉漁港海岸	福島県	いわき市	長寿命化計画の策定 N=1式	H30 ~ R2	15,000	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	新規
海岸保全施設整備_漁港	海岸堤防等老朽化対策	豊間漁港海岸	福島県	いわき市	長寿命化計画の策定 N=1式	H30 ~ R2	15,000	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	新規
漁港漁村環境整備事業	漁村再生交付金事業	請戸漁港	福島県	浪江町	舗装整備 A=20,000m ²	R4 ~ R4	50,000	総事業費が10億円以下のため未記入	新規
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
合計 (全体事業費)							1,760,500		

整備計画位置図

[凡例]

- 高速道路・地域高規格道路
- 国道(国管理)
- 国道(県管理)
- その他の道路
- 新幹線
- - - 貨物鉄道



農山漁村地域整備交付金にかかる整備計画事前評価

計画の名称	福島県沿岸地域における安全で安心なくらしや交流を支える漁港漁村整備計画
計画策定主体	福島県
関係市町村名	福島県相馬市、南相馬市、浪江町、富岡町、いわき市
計画期間	平成30年度～令和4年度(5年間)
計画の目標	<p>海岸施設の整備により、津波・高潮・波浪・侵食などの被害から県民の生命・財産を守り、快適で潤いのある海岸環境の保全と適正な利用を図る。</p> <p>さらに、漁港漁村の安全対策及び環境向上に必要な施設の整備により、漁港漁村における景観の保持、美化を図り、快適で潤いのある漁港漁村環境を形成し、併せて安全性及び作業効率の向上を図る。</p> <p>津波又は高潮に関する危機管理対策として、既存の海岸保全施設の緊急的な防災機能の確保を促進する。</p>

<p>目標の妥当性</p> <p>関連計画との整合や地域別の重点施策に対応しているか。</p>	<p>「いきいきふくしま創造プラン」(福島県総合計画)及び「ふくしまの新しい県土づくりプラン」(福島県土木部計画)、「いきいきふくしま農林水産業振興プラン」(福島県農林水産部計画)と整合が図れている。</p> <p>これらの計画においても、県民の生命・財産を守り、安全で安心なくらしを確保することや快適で潤いのある漁港漁村環境を形成し、漁村の交流を支えることを目指すこととしており、適切な目標となっている。</p>
<p>整備計画の効果・効率性</p> <p>整備計画目標と定量的指標、事業内容との整合や適切な指標となっているか。</p>	<p>本計画は漁港漁場整備長期計画、社会資本整備重点計画を反映したものであり、事業の内容と定量的指標との整合が図られている。事業の実施により海岸保全については、海岸背後地の津波・高潮・浸水・侵食のおそれがある土地の面積及び無堤区間延長が減少し、安全・安心な暮らしへつながる。</p> <p>また、環境については、漁港及び漁港海岸利用者の増加、交流人口の拡大が図られ、快適で潤いのある漁港漁村環境の形成に寄与し、本計画に基づく個別事業実施による効果は十分見込まれる。</p>
<p>整備計画の実現可能性</p> <p>地域関係者等からの理解が得られているか。</p>	<p>地域住民及び地元市町や漁業関係者から施設整備の要望が出されており、関係者からの理解・同意は得られている。</p> <p>事業の実施に当たっては、今後の経済財政事情、計画の進捗を勘案しつつ事業を計画的、効率的に実行することとしている。</p>
<p>総合評価</p>	<p>本整備計画について、目標の妥当性、整備計画の効果・効率性、整備計画の実現可能性の観点から検証した結果、上位計画と整合が図れた計画となっており、また地元関係者から早期整備の要望も出されており、事業効果の発現も確実な計画となっている。</p>